



令和7年5月15日

各位

会社名 K L A S S 株式会社
代表者 代表取締役社長 頃安 雅樹
(コード 6233 東証スタンダード市場)
問合せ先 常務取締役管理本部長 曾谷 雅俊
(TEL 0791-62-1771)

通期業績予想の上方修正に関するお知らせ

当社は、最近の経済状況及び業績動向を踏まえ、令和6年11月15日に公表しました令和7年9月期（令和6年10月1日～令和7年9月30日）の通期連結業績予想を下記の通り上方修正することといたしましたので、お知らせします。

記

1. 令和7年9月期通期連結業績予想の修正（令和6年10月1日～令和7年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) 令和6年11月15日発表	百万円 10,500	百万円 300	百万円 295	百万円 175	円 32.46
今回修正予想(B)	10,150	355	350	220	40.81
増減額(B-A)	△350	55	55	45	－
増減率(%)	△3.3	18.3	18.6	25.7	－
(ご参考)前期実績 (令和6年9月期)	9,781	115	112	76	14.15

2. 修正の理由

第2四半期累計期間は、インダストリーセグメントの産業機器事業とプロフェッショナルセグメントのインテリア事業が全社を牽引して予想を上回る業績となり、中でも当期純利益は半期で年間予想に匹敵する利益を計上することができました。下半期も全セグメントで上半期を上回る売上高を見込んでおりますが、通期売上高は、産業機器事業が下半期は案件計上の端境期となること等から期初予想を下回る見通しです。一方、利益面は、産業機器事業と上半期に値上げ前の駆け込み需要が発生したインテリア事業の下半期の売上低下の影響等により、下半期の利益は伸び悩むものの、通期で増益を見込んでおります。

以上から、当社では業績推移の判断を、第1四半期の「回復基調」から、第2四半期で「好調と言える段階に入った」と変更し、通期連結業績予想を上方修正することといたしました。

以上